

速習テキスト
消費生活専門相談員試験
要点まとめ

2015



目次

クリーニング・洗濯	5
染色.....	5
既製の表示.....	5
商業洗濯.....	6
仕上げと保管.....	7
食生活	8
栄養素.....	8
食品の成分.....	9
食事摂取基準.....	10
食品添加物.....	11
食中毒.....	13
牛海綿状脳症（BSE）問題.....	14
食品と放射性物質.....	14
食品の表示.....	15
不動産	19
不動産に関する法律.....	19
建築基準法による規定（住宅の場合）.....	21
医薬品関連	21
医薬品の分類.....	21
主要商品の品質及び安全性	24
主要サービスの品質及び安全性	24
消費者の権利と責任	26
米国大統領教書と CI の提唱する消費者の権利.....	26
消費者基本法における消費者の権利と責任.....	27
消費者基本法	28
最近の消費者問題	28
消費者問題発生の変因.....	28
相談の傾向.....	29
インターネット消費者問題	29
消費者行政の歴史	30
消費者庁	31
国民生活センターと消費生活センター	33
行政機関・第三者機関	34

法律の基本	34
民法	35
民法の原則	35
契約	35
代理人	37
保証契約	38
契約解消の種類	38
未成年者契約	40
成年後見制度	41
消費者契約法	41
特定商取引法	43
割賦販売法	48
製造物責任（P L）法	50
貸金業法等	51
独占禁止法（私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律）	52
景品表示法（不当景品類及び不当表示防止法）	53
消費者安全法	54
消費生活用製品安全法	55
公益通報者保護法	57
個人情報保護法	57
金融商品の知識	59
金融商品取引法	60
金融商品販売法	60
保険法・保険業法	61
紛争解決	62
多重債務の解決方法	63
経済分野	65
戦後の経済発展	65

国民所得	67
物価	67
価格メカニズム	68
需要の法則	69
供給の法則	69
金融	70
産業構造と貿易	70
環境分野	71
京都議定書	71
廃棄物処理	73
省エネルギー	73

クリーニング・洗濯

染色

① 染料の種類★

- (1) 天然染料：藍染めなど植物や動物から得られる染料。染色に手間がかかり再現性に劣るため使用範囲は狭い。趣味の和服や民芸品など。
- (2) 合成染料：繊維の種類により使用される染料が異なる
 - ・直接染料（堅牢度中くらい）セルロース繊維（綿、麻、レーヨンなど）
 - ・反応染料（堅牢度優れる）セルロース繊維（綿、麻、レーヨンなど）
 - ・分散染料：（堅牢度いろいろ）ポリエステル、ナイロン、ビニロン、トリアセテートなど
 - ・酸性染料：シルク、ウールなどの天然動物繊維、ポリアミド繊維（ナイロン）

※分散染料は高温のプレスなどで昇華し色褪せる場合がある

② 染色堅ろう度★

J I S 規定

光に対して：1～8級（ブルースケール使用）

洗濯・摩擦・汗・水に対して：1～5級（グレースケール使用）

※ 級数が大きいほど色落ちや変色が少ない

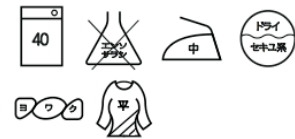
※ 堅牢度には色の変化の程度を示す「変退色」、染料などの色素が移る程度を示す「汚染」がある

既製品の表示

① 家庭用品品質表示法による表示★：表示項目は「繊維の組成」「家庭用洗濯等取り扱い方法」「撥水性」の3項目

※家庭用品品質表示法は、繊維製品、合成樹脂加工品、電気機械器具、雑貨工業品についての品質表示規程を設けている

- ・ 繊維の組成：製品に使用されている繊維ごとの、その製品全体に対する質量割合を百分率(%)で表示。全体表示、分離表示がある。
- ・ 家庭用洗濯等取り扱い方法★：JIS L0217（繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法）に規定する記号を用いて表示。洗い方・塩素漂白の可否・アイロンのかけ方・ドライクリーニング・絞り方（任意表示）・干し方（任意表示）の6項目について、順に左から右に並べる。表示は繊維製品に直接記載するか、容易に取れない方法で取り付け付けたラベルに記載する。
- ・ 撥水性★：レインコートなど水をはじく性質を必要とする繊維製品に表示。JIS基準に基づき検査を行い、「はっ水（水をはじきやすい）」又は「撥水（水をはじきやすい）」の用語を用いて表示する。洗濯により「はっ水（撥水）」効果が失われる製品については、その旨を付記する場合に限り「はっ水（撥水）」の表示ができる。
- ・ 洗濯絵表示は2014年10月、ISO3758に基づく国際規格に整合させるためJISL0001が制定された。新絵表示は5つの基本記号と4つの付加



JIS改正（2014年めど）で変わる洗濯絵表示

	現行	JISの改正
洗濯	(洗濯機) 30 40 50 60 70 80 90 (手洗い) 数字は水温性、※は弱水流、●は中性洗剤	(洗濯機) 30/40/50/60/70/80/90 (手洗い) ※ 機種が多いほど強い
漂白	エンソサラシは塩素系漂白剤による漂白	△：どのような強化漂白剤も可 ▲：酸素系漂白剤のみ可 ✕：漂白不可
乾燥	(干し方) 煎道はつるし干し、平は平干し、斜線は横干し (絞り方) 一断しハ	(自然乾燥) 煎道はつるし干し、横棒は平干し、棒2本は濡れ干し、斜線は横干し (タンブル乾燥) 点の数が多いほど排気温度が高い
アイロン	高中は高温、波線は当て布	点の数は高中心（多いほど高い）
クリーニング	ドライ、ドライ/セキユ系ともにドライクリーニングができることを示す。	P (パーク)、F (石油系) はドライ、Wはウェット ※ 機種が多いほど強い